

地域における新生児医療（各個研究）

1. Regionalizationが地域死亡率に及ぼす効果についての検討
橋本武夫（聖マリア病院）
2. Transportationについての検討とその問題点
橋本武夫，中嶋博文（聖マリア病院）
3. 長崎県の新生児医療
今村 甲，増本 義（国立長崎中央病院）
4. 岡山県北部における高新生児死亡地域に対する対策とその効果
山内逸郎，五十嵐郁子（国立岡山病院）
5. 香川県における新生児救急医療システムの推進とその効果について
古川正強，松村長生（国立療養所香川小児病院）
浜田嘉徳 辻 正子（国立善通寺病院）
岡本 喬（高松赤十字病院）
尾崎 寛（香川県立中央病院）
加藤雅子（高松市民病院）
泉川慶喜（屋島総合病院）
日浦恭一（栗林病院）

6. 関西医大NICUにおける活動状況について
—大阪府新生児診療相互システムの一環として—
松村忠樹 岩瀬帥子（関西医科大学）
7. 名古屋市における新生児医療システムの実態
小川雄之亮 清水国樹（名古屋市立大学医学部）
8. 静岡県西部地域における新生児医療の現状
（昭和52年）
柴田 隆 小川次郎（聖隷浜松病院）
9. 静岡県中部および東部地区における新生児医療の
現状と問題点
志村浩二（静岡県立こども病院）
10. 東京における地域新生児救急医療の実態
石塚祐吾（国立東京第二病院）
村田文也（東京都立築地産院）
井村総一（日本大学医学部）
11. 北海道における新生児救急医療システムの現状と
問題点
南部春生 六倉迪彌
棚川信夫 沢田博行
（北海道社会保険中央病院）